

# 税金の延滞金の減免規定を

## 安江議員が条例化を要求

「誰もが税金は払わなければならぬ」と自覚されているが、税金を払えば食べられないとなれば、食べて命を繋ぐほうが先になります。このような中で滞納が始まって、督促状が届き、延滞金がついてきます」と質問する安江ゆうこ市議。

松浦市税外収入金の督促

手数料及び延滞金に関する条例の第5条で、「市長は特別の理由があると認めるときは、延滞金を減免することができる」と決められており、「市税について条例として減免規定を検討する考えはありませんか」と

質問。

これに対して市当局は、「納税相談等をしていただければ、いろいろ対応ができる」と考えていると答え、「延滞金の減免規定を条例化は現在考えていない」と述べました。

## 国民宿舎・つばき荘の

### 建設費追加予算について

補正予算で7357万円

増えた理由を追及

老朽化と耐震問題で建て替えられる国民宿舎・つばき荘。その建て替え予算は当初、解体費込みで6億4211万円の総工事費でしたが、補正予算では総額7億1568万円と、7357万円増えました。

安江ゆうこ市議が予算が

増えた理由を質問すると、備品設備工事費2774万円と備品購入費4735万円の追加という回答。さらに、備品設備工事費にはどんな工事が入るのかと質問すると、「厨房設備工事、ガ

ス配管、排水工事、電話回線」との答え。

安江市議は「厨房工事や

電話回線工事は元々入っていないなければならない工事。なぜ2700万円の工事を膨らませなければならぬのか。個人で家を建てる時に台所や電話、コンセントをどこにするか決まっていない設計はあり得ません」「つばき荘を建て替える話のとき、「つばき荘を運営する人が、備品を揃える。松浦市は買わない」と述べていたはず」と述べ、追加予算に反対しました。



政府交渉で厚生労働省に申し入れる安江ゆうこ市議 (2010年11月=写真右。左は仲村吉博・佐々町議)

## 介護保険について厚労省と交渉してきました

昨年(2010年)11月、県内の日本共産党議員といっしょに政府交渉に行ってきました。

私は「介護保険から生活支援がはずされるようになっていくことに対して、松浦市の現状を紹介して、引き続き介護保険で支援するよつに」厚生労働省に申し入れしてきました。

## 松浦港御厨地区の埋め立ての安全について

### 2010年9月議会での質問

埋め立ての土は、佐世保港の浚渫土が運ばれています。佐世保港は軍港であったため、磁気探査が義務付けられています。平成21年12月の検査

で、旧日本軍の不発弾が1460個見つかりました。松浦市は22年4月の後半にはこの情報を知っていましたが、市民には公表していませんで

した。

安江ゆうこ市議が、「松浦市に運び込んでいく土は安全ですか」と佐世保市に直接確認に行く」と、「100%安全とは言えない」との回答。

安江ゆうこ市議は市民の安全を守るために、磁気探査をするよう市に求めました。